

浜松市教育委員会会議次第

令和5年2月21日(火)

14時00分

教育委員会室

1 開 会

2 前回会議録の報告及び承認

3 会議録署名人の決定（黒柳委員、神谷委員）

4 会期の決定

5 議 事

(1) 議 案

【議決案件】

第10号議案 ※非公開

第11号議案 ※非公開

(2) 報 告

ア 令和5年度発達支援学級新設予定校について (教育総務課、指導課)

イ 適応指導教室の呼称変更について (指導課)

ウ 「令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査」浜松市の結果(概要)について (指導課)

エ ※非公開

オ ※非公開

カ ※非公開

6 閉 会

令和5年度 発達支援学級新設予定校について

教育総務課 就学支援担当
指導課 教育総合支援担当

1 新設予定校 8校

- ・小学校：5校（知的1校・自閉・情緒4校）
- ・中学校：3校（自閉・情緒3校）

	学校名	学級種	学級数	備考
1	西小学校	知的	1	新規開設
2	西都台小学校	自閉症・情緒	1	新規開設
3	伊佐見小学校	自閉症・情緒	1	
4	豊西小学校	自閉症・情緒	1	
5	船越小学校	自閉症・情緒	1	
6	東部中学校	自閉症・情緒	1	
7	都田中学校	自閉症・情緒	1	
8	春野中学校	自閉症・情緒	1	

・学級数は令和5年2月1日現在での見込み

2 令和5年度設置校数・設置率（分校除く）

学校種	校数	設置校	R5 設置率	R4 設置率	増減
小学校	96校	78校	81.3%	79.2%	2.1Pt
中学校	48校	43校	89.6%	89.6%	-
全体	144校	121校	84.0%	82.6%	1.4Pt

※学校数は、知的、自・情の双方またはいずれかを設置している学校

3 通学区域

（別紙）「浜松市立小中学校発達支援学級通学区域（案）」

浜松市立小中学校発達支援学級通学区域(案)

報告ア 別紙

令和5年4月1日改定

《知的学級》

中学校名	通学区域	小学校名	通学区域 (小学校区を単位)
東部中	東部中	相生小	相生小
		飯田小	飯田小
西部中	西部中	県居小	鴨江小 県居小
		西小(新設)	西小
南部中	南部中	双葉小	白脇小 竜禅寺小 双葉小(※中学校は住所で南部中、江西中に分かれる)
江西中	江西中	浅間小	浅間小
南陽中	東陽中 南陽中	芳川小	河輪小 芳川北小 芳川小
江南中	江南中	南の星小	砂丘小(江南中学校区) 南の星小
北部中	中部中 舘塚中 北部中	追分小	中部小 広沢小 追分小
		城北小	城北小(※中学校は住所地で北部中、高台中に分かれる)
高台中	高台中	泉小	泉小(※中学校は住所地で北部中、高台中に分かれる)
		萩丘小	萩丘小
富塚中	富塚中	富塚西小	富塚小 富塚西小
佐鳴台中	佐鳴台中	佐鳴台小	佐鳴台小
天竜中	天竜中	和田小	和田小
		中ノ町小	和田東小 中ノ町小
八幡中	八幡中	船越小	東小 船越小
丸塚中	丸塚中	佐藤小	佐藤小
		蒲小	蒲小
曳馬中	曳馬中	曳馬小	曳馬小
		上島小	上島小
笠井中	笠井中	豊西小	豊西小
		笠井小	笠井小
与進中	与進中	与進小	与進小
		与進北小	与進北小
積志中	積志中	積志小	有玉小 積志小
中郡中	中郡中	中郡小	大瀬小 中郡小
三方原中	三方原中	三方原小	三方原小
		豊岡小	豊岡小
都田中	都田中	都田南小	都田小 都田南小
北星中	開成中 北星中	葵が丘小	葵が丘小
		瑞穂小	花川小 瑞穂小
		初生小	初生小
		葵西小	葵西小
入野中	入野中	入野小	西都台小 入野小
		大平台小	大平台小
湖東中	湖東中 神久呂中	神久呂小	神久呂小
		伊佐見小	伊佐見小
		和地小	和地小
庄内中	庄内中	庄内小	村楡小 庄内小
篠原中	篠原中	篠原小	篠原小
可美中	可美中	可美小	可美小
新津中	新津中	新津小	砂丘小(新津中学校区) 新津小
舞阪中	舞阪中	舞阪小	舞阪小
雄踏中	雄踏中	雄踏小	雄踏小

浜松市立小中学校発達支援学級通学区域(案)

報告ア 別紙

中学校名	通学区域	小学校名	通学区域 (小学校区を単位)
浜名中	浜名中	浜名小	浜名小
		内野小	内野小
北浜中	北浜中	北浜小	伎倍小 北浜小
		北浜南小	北浜南小
浜北北部中	浜北北部中	中瀬小	中瀬小
		赤佐小	赤佐小
亀玉中	亀玉中	亀玉小	亀玉小
		新原小	新原小
北浜東部中	北浜東部中	北浜東小	北浜東小
		北浜北小	北浜北小
清竜中	清竜中	二俣小	下阿多古小 上阿多古小 熊小 二俣小
光が丘中	光が丘中	光明小	光明小
		横山小	横山小
春野中	春野中	犬居小	犬居小
		気田小	気田小
	佐久間中		佐久間小 浦川小
	水窪中	水窪小	水窪小
細江中	細江中	気賀小	西気賀小 伊目小 気賀小
		中川小	中川小
引佐南部中	引佐南部中	金指小	金指小
		奥山小	奥山小
		井伊谷小	井伊谷小 (中学校は引佐南部中)
引佐北部中	引佐北部中		引佐北部小 (中学校は引佐北部中)
三ヶ日中	三ヶ日中	三ヶ日西小	平山小 尾奈小 三ヶ日東小 三ヶ日西小

浜松市立小中学校発達支援学級通学区域(案)

報告了 別紙

《自閉症・情緒学級》

中学校名	通学区域	小学校名	通学区域 (小学校区を単位)
東部中(新設)	東部中	飯田小	相生小 飯田小
西部中	江西中 西部中	県居小	浅間小 鴨江小 西小 双葉小(江西中学校区) 県居小
南部中	南部中	竜禅寺小	白脇小 双葉小(南部中学校区) 竜禅寺小
中部中	北部中 高台中(萩丘小学校区を除く) 中部中	中部小 泉小	中部小 城北小 泉小 追分小(北部中学校区)
蜷塚中	蜷塚中	広沢小	広沢小 追分小(蜷塚中学校区)
八幡中	曳馬中 丸塚中 八幡中	船越小(新設)	東小 船越小
		佐藤小	蒲小 佐藤小
		曳馬小	上島小 曳馬小
天竜中	天竜中	和田東小	和田小 中ノ町小 和田東小
与進中	与進中	与進小	与進小
		与進北小	与進北小
笠井中	笠井中	笠井小	笠井小
		豊西小(新設)	豊西小
南陽中	江南中 東陽中 南陽中	芳川北小	芳川小 芳川北小
		南の星小	河輪小 砂丘小(江南中学校区) 南の星小
北星中	開成中 北星中 高台中(萩丘小学校区)	萩丘小	萩丘小
		葵が丘小	花川小 瑞穂小 葵が丘小
		初生小	葵西小 初生小
湖東中	神久呂中 湖東中	和地小	和地小
		伊佐見小(新設)	伊佐見小 神久呂小
庄内中	庄内中	庄内小	村櫛小 庄内小
中郡中	積志中 中郡中	中郡小	大瀬小 中郡小
		有玉小	積志小 有玉小
三方原中	三方原中	三方原小	豊岡小 三方原小
都田中(新設)	都田中	都田南小	都田小 都田南小
入野中	入野中	入野小	大平台小 入野小
		西都台小(新設)	西都台小
佐鳴台中	佐鳴台中	佐鳴台小	佐鳴台小
富塚中	富塚中	富塚小	富塚西小 富塚小
篠原中	篠原中	篠原小	篠原小
可美中	新津中 可美中	新津小	砂丘小(新津中学校区) 新津小
		可美小	可美小
雄踏中	舞阪中 雄踏中	舞阪小	舞阪小
		雄踏小	雄踏小
浜名中	浜名中	浜名小	浜名小
		内野小	内野小
北浜中	北浜中	北浜小	北浜南小 北浜小
		伎倍小	伎倍小
北浜東部中	北浜東部中	北浜北小	北浜東小 北浜北小
浜北北部中	浜北北部中 龜玉中	中瀬小	中瀬小
		赤佐小	赤佐小
		龜玉小	新原小 龜玉小
清竜中	清竜中	二俣小	二俣小
		上阿多古小	熊小 下阿多古小 上阿多古小
光が丘中	光が丘中	光明小	横山小 光明小
春野中(新設)	春野中	気田小	気田小 犬居小
	佐久間中	佐久間小	佐久間小 浦川小
	水窪中		水窪小

浜松市立小中学校発達支援学級通学区域(案)

報告ア 別紙

中学校名	通学区域	小学校名	通学区域 (小学校区を単位)
細江中	細江中	気賀小	西気賀小 伊目小 気賀小
		中川小	中川小
引佐南部中	引佐北部中 引佐南部中	井伊谷小	金指小 奥山小 引佐北部小 井伊谷小
三ヶ日中	三ヶ日中	三ヶ日西小	平山小 尾奈小 三ヶ日東小 三ヶ日西小

《難聴学級》

中学校名	通学区域	小学校名	通学区域
中部中	市内全域	中部小	中区 東区 西区 南区 北区
		中瀬小	浜北区 天竜区

《肢体不自由学級》

中学校名	通学区域	小学校名	通学区域
北部中	中区 東区 北区	追分小	中区 東区 北区
	西区 南区	雄踏小	西区 南区
浜北北部中	浜北区 天竜区	赤佐小	浜北区 天竜区

《弱視学級》

中学校名	通学区域	小学校名	通学区域 (小学校区を単位とする)

《病弱学級》

中学校名	通学区域	小学校名	通学区域 (小学校区を単位とする)
積志中	市内全域	有玉小	市内全域 (ただし、学級は浜松医大病院内)

適応指導教室の呼称変更について

指導課 教育総合支援担当

不登校児童生徒の居場所として校内外に設置している「適応指導教室」の呼称を、以下のように変更します。

1 新しい呼称 「まなびの教室」

2 呼称変更の理由

不登校児童生徒や保護者にとって抵抗感を減らし、親しみやすいものにするため。

3 新しい呼称の使用開始日

令和5年4月1日

4 変更の例

変更前	変更後
校内適応指導教室	校内まなびの教室
校外適応指導教室 ふれあい教室	校外まなびの教室「ふれあい」

・校外適応指導教室の「ふれあい」「かやの木」といった愛称は継続する。

「令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査」
浜松市の結果(概要)について

指導課

1 参加人数・参加校

学校	対象学年	人数（内訳）	学校数
小学校	5年	人数 6,633人（内訳：男子 3,321人、女子 3,312人）	97校
中学校	2年	人数 4,904人（内訳：男子 2,510人、女子 2,394人）	42校

2 調査結果について

(1) 体力・運動能力に関する調査結果

◎：全国平均を上回る種目、▲全国平均を下回る種目

小学校		体力合計点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ソフトボール投げ
男子	R4. 浜松	▲52.12	▲15.67	▲18.58	▲33.26	◎40.64	◎46.74	◎9.48	▲150.24	▲20.09
	R4. 全国	52.29	16.21	18.86	33.80	40.37	45.93	9.53	150.86	20.31
女子	R4. 浜松	◎54.48	▲15.60	▲17.67	▲38.00	◎39.23	◎38.72	9.70	▲143.47	◎13.62
	R4. 全国	54.32	16.10	17.97	38.20	38.67	36.98	9.70	144.59	13.16

○男女とも「反復横跳び」「20mシャトルラン」において、全国平均を上回った。

●男女とも「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「立ち幅跳び」において全国平均を下回った。

中学校		体力合計点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	持久走	50m走	立ち幅跳び	ハンドボール投げ
男子	R1. 小5	▲53.55	▲15.96	◎19.85	▲33.10	◎42.28	▲50.30	◎9.41	◎151.57	▲21.01
	R1. 全国	53.61	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.47	21.60
	R4. 中2	◎42.00	▲28.52	◎27.21	◎45.72	◎52.46	◎398.68	◎7.96	◎197.86	◎20.29
	R4. 全国	40.90	28.95	25.64	43.76	51.02	410.92	8.06	196.82	20.20
女子	R1. 小5	◎56.03	▲15.88	▲18.84	▲37.42	◎40.85	◎41.91	◎9.60	◎146.38	◎13.70
	R1. 全国	55.59	16.09	18.95	37.62	40.14	40.80	9.63	145.70	13.59
	R4. 中2	◎50.08	◎23.76	◎23.37	◎47.67	◎47.29	◎291.50	◎8.81	◎170.84	◎13.03
	R4. 全国	47.28	23.17	21.58	46.05	45.81	303.96	8.97	166.89	12.38

※持久走は、小5は20mシャトルラン。中2は男子は1500m走、女子は1000m走 ※ハンドボール投げは、小5はソフトボール投げ

○男女とも、ほとんどの種目で全国平均を上回った。特に、「上体起こし」「持久走」は、全国平均を大きく上回った。

○全国平均を下回る種目が、男子は小学校5年生時に4種目あったが、中学校2年生時には1種目となった。女子は、小学校5年生時には3種目あったが、中学校2年生時には全ての種目で全国平均を上回った。

●男子は、小学校でも中学校でも「握力」が全国平均を下回っている。

(2) 児童・生徒質問紙の調査結果

①運動やスポーツへの意識に関する調査結果

◎：全国平均を上回る項目、▲全国平均を下回る項目

質問	小学校男子		小学校女子		中学校男子		中学校女子	
	浜松市	全国平均	浜松市	全国平均	浜松市	全国平均	浜松市	全国平均
体育の授業は楽しい	◎95.2%	94.0%	◎89.8%	89.5%	◎94.1%	90.7%	◎86.3%	83.9%
運動やスポーツをすることは好き	◎92.5%	92.4%	▲85.2%	86.0%	◎90.2%	88.8%	◎77.9%	77.2%
運動やスポーツをすることは大切	▲93.0%	93.3%	▲89.3%	90.7%	◎92.4%	91.8%	▲85.6%	86.2%
卒業後も授業以外で運動をしたいと思う	◎88.8%	88.4%	▲84.1%	85.0%	◎87.8%	85.4%	▲77.8%	78.0%
1週間420分以上(1日当たり60分)以上運動している	▲48.2%	50.3%	▲26.5%	29.3%	◎86.1%	79.5%	◎64.5%	58.9%

<小学校>

○男女とも、多くの児童が「体育の授業は楽しい」と感じている。また、「運動やスポーツをすることは大切」「卒業後も授業以外で運動したい」と感じている児童の割合が、概ね全国平均と同じであり、ほとんどの児童が運動やスポーツに対して好意的な思いを持っている。

●男女とも「1週間で420分(1日当たり60分)以上運動している」と回答した児童の割合が低く、全国平均も下回っている。

<中学校>

○男女とも、多くの生徒が「体育の授業は楽しい」と感じている。

○男子は、「運動やスポーツをすることは好き」「運動やスポーツをすることは大切」「卒業後も授業以外で運動したい」と感じている生徒の割合が高い。

○女子は、「運動やスポーツが好き」「運動やスポーツをすることは大切」「卒業後も授業以外で運動したい」と感じている生徒の割合が、概ね全国平均と同じである。

○小学校に比べ、「1週間で420分(1日当たり60分)以上運動している」と回答した生徒の割合が高く、全国平均も上回っている。

②授業改善に関する調査結果

設問		小学校(全国比)	中学校(全国比)
体育の授業では、進んで学習に参加している。	男子	94.0%(+0.9%)	91.1%(+0.6%)
	女子	91.5%(+0.2%)	87.3%(-0.6%)
体育の授業で、友達と助け合ったり、教えあったりして学習することで、できたり、わかったりすることがある。	男子	83.5%(+1.0%)	88.1%(+2.2%)
	女子	85.0%(+2.7%)	89.6%(+2.4%)

<小学校>

○「体育の授業では、進んで学習に参加している」「体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することでできたり、わかったりすることがある」と回答した児童の割合が、男女ともに高く、全国平均を上回っている。

<中学校>

○男子で、「体育の授業に進んで学習に参加している」と回答した生徒の割合が全国平均に比べて高い。

○「体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、できたり、わかったりすることがある」と回答した生徒の割合が、男女ともに高く、全国平均を上回っている。

3 考察

児童・生徒質問紙の調査結果から、本市においては、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善が進んでいることが分かる。それが児童生徒の「体育の授業は楽しい」「運動やスポーツをすることが好き」、という思いにつながっていると思われる。

中学校においては、運動機会が確保されることに伴い、体力・運動能力に関する数値が良好になっている。

今後は、小学校においても、授業はもとより、学校の教育活動全体で運動機会の確保に努めていく必要がある。